



広島キワニスクラブ

平成 23 年度事業報告・平成 24 年度事業計画

広島キワニスクラブ平成 23 年度事業報告

国際キワニス日本地区の事業計画に沿った事業について

1. クラブの新設と会員増強

1) 会員増強… (21 名以上のクラブは 5% 以上の純増を目標とする)

- 広島クラブは H22.10 現在の会員数 79 名から 5 名純増を目標としたが未達成、H23.9 末
現在会員数 73 名

入会 8 名

退会 14 名

(日本地区全体では、H22.10 の会員数 1,616 名から H23.9 末現在 1,675 名で約 4% 純増)

2) 新設クラブ計画… 1 県 1 クラブを目指し近隣のキワニスクラブがない地域に働き掛ける
組織の多様化… 衛星クラブ、学生クラブ、主婦中心クラブ等の設立をはかる

- 広島クラブは新設及び新設計画ともになかった。組織の多様化についても検討なし

(日本地区全体では、クラブ新設はなく地区全体のクラブ数は 28 のままだったが、
組織の多様化については、熊本クラブが衛星クラブを設立した)

【多様化例の説明】

衛星クラブ	既存（ホスト）クラブの会員となる少人数のグループ。ホストクラブとは別(同一場所・別時間帯の例あり)の場所で例会や奉仕活動を行う。会費等の条件は同一。 ホストクラブは常に衛星クラブと連絡を取り合い交流して、衛星クラブ会員のキワニスの活動や会議などの参加を促すなどサポートを継続して行う。 時間や場所の関係でホストクラブの例会や活動に参加できない環境にある人たちにキワニスの輪を広げることが出来る。
学生クラブ	衛星クラブの一つ。18 歳以上の大学生および大学に在籍するその他の学生が会員。日本地区会費は半額。
主婦中心クラブ	会員構成が主婦層中心のクラブ。会費等の条件は同一。衛星ではなく独立したクラブ。

2. 国際キワニスとの連携と協力

1) 第二次世界奉仕活動 (Worldwide Service Project) 『破傷風から世界中の母と子を守ろう (The Eliminate Project… エリミネイト・プロジェクト)』への参加

今年 3 月の東日本大震災の影響で日本地区としての活動開始が遅れたため、広島クラブも募金活動など実質的な活動は行わなかった。

2) 国際キワニス年次総会等国際大会への積極的参加

① 第 36 回 A S P A C マラッカ大会(H23.3.10~13)

会員 4 名 (河尻、神出、高見、細田) 同行者 3 名 (広島信用金庫社員様他)

(日本地区全体：7 クラブ 55 名[含む 家族・スタッフ])

2013 年開催予定の広島大会準備の為に多数の参加を目標としたが、会員・同行者合わせて 7 名の参加に留まった。

- ② 第 96 回国際年次総会ジュネーブ大会(H23.7.7~10)…参加なし

(日本地区全体：5 クラブ 24 名[含む 家族・スタッフ])

- ③ 第 35 回日本地区年次総会千葉大会 (H23.9.9)

会 員 2 名 (小石川、坪井)

家 族 1 名 (小石川)

(日本地区全体：27 クラブ 328 名[含む 家族・スタッフ])

会員・家族合わせて 10 名以上の参加を目指したが、遺憾ながら 3 名の参加に留まった。

3) 国際キワニス財団 (KIF) への資金協力^{※①}

クラブ…アニュアル・クラブ・ギフト・キャンペーン (@¥2,000-×78=¥156,000-)

個人…ヒクソン・フェロー (1 回 \$ 1,000-) (堀江・通算 9 回目)

※①国際キワニス財団 (KIF) とキワニス日本財団 (KJF) が協定を結び、KIF が主導する募金活動への日本国内の寄付金は、KJF が代わりに受け取り、KIF の承認を得て、KJF の推奨する、日本、または海外での助成金として支出することができる。こうして KJF を通すことにより、KIF への寄付金を所得控除対象にすることができる。寄付の種類→P6 を参照。

4) 「キワニス・ワン・デー」^{※②} (H23.4.2) の実施

- キワニスドール贈呈式

県立広島病院にてキワニスドール贈呈式 (H23.3.23) を実施。ドール製作ボランティアの県立広高の生徒教諭 4 名、広島キワニスクラブ会員 4 名が小児科病棟を訪問してキワニスドール贈呈式を実施。その後県立病院、患者の保護者のご協力により入院中の子どもたちとの交流機会を得て、その模様も併せて、広島ホームテレビ、テレビ新広島の 2 局にニュース放映していただき、キワニスの知名度アップを図った。

※②2007-08 国際会長ネルソン・タッカーが呼びかけて始まったもの。4 月の第二土曜日、全世界のキワニスクラブ (および関係団体) が、クラブごとに何らかの奉仕活動を行い、これにより地域の人々にキワニスを知ってもらい、全キワニス・ファミリーが意味ある奉仕活動に参加するのを促し、入会見込みのある人々にキワニスの奉仕活動をお見せして、キワニスの活性化を図るという趣旨。(前後 3 週間程度の日程のずれは容認されている)

3. 子どものための奉仕活動の推進

1) キワニスドール^{※③}の更なる普及活動

- ドールの作成…204 会員・家族…0 外部ボランティア…204
- ドールの贈呈…211 県立広島病院……………65
JA 広島総合病院……………30
広島市立病院……………30
ノボ ノルディスクファーマ(株) (岡山県)……………16
山陽学園大学看護学部(岡山県)……………20
山口県厚生農業組合連合会 周東総合病院 (山口県) ……30
国立病院機構呉医療センター……………20

- キワニスドールプロモーション DVD 上映
第 943 回例会(H23.8.25)にてキワニスドールプロモーション DVD「キワニスドールを知っていますか？ 小児病棟で、子どもたちを見守る小さな天使」の上映と茂見青少年教育委員長によるドール活動の説明実施。広島クラブ会員内にも活動の周知を図った。

〔 ※③「キワニスドール」とは、主に病気のこどもたちに贈る手づくりのぬいぐるみ人形のこと。治療の説明や子どもたちの心の癒しのために使用する。 〕

2) 児童虐待防止活動への取組み

- 子どもをテーマとした例会講演実施
第 944 回例会(H23.9.8)「子どもたちとともに-生きる力をはぐくむ-(講師:NPO 法人コミュニティーダ'ーひゅーるぼん代表 川口隆司氏)」
- オレンジリボンキャンペーン参加
広島県の児童虐待防止キャンペーン「みんなで子育て！ オレンジリボンキャンペーン」に参加。第 924 回例会(H22.11.11)にてキャンペーンテレビ CM の上映および棚多里美広島県健康福祉局こども家庭課長によるキャンペーンの趣旨説明を実施。11～3 月の例会でオレンジリボン着用の励行。また会員は、地域・勤務先でチラシやオレンジリボンの配布に協力した。

4. 公益財団法人キワニス日本財団 (KJF) ※④との連携

- ① 国の内外における大規模災害義捐金募集実績

▶ ニュージーランド地震 (H23.2)	¥70,000-
▶ 東日本大震災 (H23.3)	¥358,000-
- ② 各クラブの行う奉仕活動の必要事業費資金の一部助成について
申請を目指したが適当な事業案が出せず申請を断念した。
- ③ その他…会員個人による KJF への一般的な寄付

H22.11	¥10,000-
H23.8～9	¥9,400-

〔 ※④キワニス日本地区のつくる財団。社会福祉、青少年への奉仕、良き地域社会の形成等の活動や国際社会、日本文化、自然災害等に対する資金援助を目的としている。 〕

5. 広報活動

- 広報活動実績 (マスコミ等に報道依頼をしてクラブの活動を取り上げて頂き、キワニスの知名度の向上を図る)
 - ▶ H22.10 キワニスクラブ新体制発表 「広島経済レポート」、「経済レポート」
 - ▶ H22.12 キワニスドール贈呈式(市民病院) 「NHK 広島放送局」、「広島ホームテレビ」、「中国新聞社」
 - ▶ H23.3 キワニスドール贈呈式(県病院) 「広島ホームテレビ」、「テレビ新広島」

- ▶ H23.7 第 39 回キワニス社会公益賞 「広島ホームテレビ」
- ▶ H23.7 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2011 「NHK 広島放送局」、「テレビ新広島」

広島クラブの事業・行事について

1. 奉仕活動（前記日本地区の事業計画に沿った活動以外のもの）

1) 第 39 回キワニス社会公益賞 (H23.7.14)

- 個人 1 名、1 団体の受賞者に 各¥100,000- 計¥200,000-、および賞状の贈呈

2) 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2011 (H23.7.30)

- 広島県内の留学生を対象に日本語によるスピーチコンテストを実施
最優秀賞 1 名、優秀賞 1 名、佳作賞 3 名、審査委員長特別賞 1 名、努力賞 12 名、参加賞（応募者 40 名全員）、交通費（出場者全員） 計¥318,000-相当の金品贈呈（※参加賞は中国電力様様の寄付）

2. クラブ例会・行事

- 例会 24 回実施
 - ▶ 平成 23 年度定時総会 (H22.10.28)
 - ▶ 第 41 回クリスマス家族会 (H22.12.16)（「留学生日本語スピーチコンテスト 2010 in 広島」の出場者・家族 18 名招待）
 - ▶ 新年互礼会 (H23.1.13)
 - ▶ ジョッキ例会 (H23.8.4)
 - ▶ 平成 23 年度臨時総会 (H23.9.22)
- 第 20 回会員交流会 (H22.11.18 三瀧荘)
- 第 117 回ゴルフ会 (H23.6.25 グリーンバースゴルフ倶楽部)

3. 中・四国ディビジョン内の交流行事

- 広島クラブ主催 第 41 回クリスマス家族会 (H22.12.16)
 - ▶ 福山クラブ会員 2 名、事務局 1 名出席

4. 国際キワニスアジア太平洋総会 (ASPAC) 広島大会準備委員会

- 準備委員会構成（神出、井上、上田、住吉、田村、戸崎、森(健)、和田※3 月退会）
- 日本地区および名古屋クラブと打ち合わせ・聞き取り調査実施、6 月より毎例会後 1 時間準備委員会開催
（別紙「ASPAC 準備委員会の報告」を参照のこと）



広島キワニスクラブ平成 24 年度事業計画

国際キワニス日本地区の事業計画に沿った事業について

1. クラブの新設と会員増強

各クラブとも会員純増の目標を定め、会員維持に努めると共に新しい会員の勧誘に注力する一方、既存会員の維持に工夫を凝らす。

クラブ新設については、近隣の県庁所在都市など従来から立上げを側面支援中の地域で成果を生み出すとともに、組織の多様化も視野に入れ、女性或いは主婦中心のクラブ新設など多面的な努力を重ねる。

- 1) 会員増強…H23. 10. 1 現在の会員数 74 名から 6 名純増、80 名にすることを目標とする
- 2) 新設クラブ計画、組織の多様化…計画なし

2. 国際キワニスとの連携と協力

1) エリミネイト・プロジェクトへの協力

エリミネイト・プロジェクトとは「妊産婦・新生児破傷風^{※⑤}撲滅運動」のこと。20 世紀末に国際キワニスがユニセフと協力して成功を収めた第 1 次世界奉仕プロジェクト「IDD（ヨード欠乏症）撲滅運動」に続く第 2 次世界奉仕プロジェクトで、キワニス 100 周年に当たる 2015 年までの 4 年間にわたりユニセフと協力して世界的に推進[目標資金額：1 億 1 千万 \$（米）]されることになっている。日本地区としても国際本部と連携して効果的な運動を展開する。

具体的には北里エリミネイト・プロジェクト推進委員長(兼地区コーディネーター)の下に各クラブの責任者を置き、会員及び世間一般に対する啓蒙活動や募金等を実施する予定。

- 広島クラブ内のエリミネイト・プロジェクト責任者を選任する。
- 寄付を募る（寄付金は特定寄付金となり所得控除対象となる）。

※⑤妊産婦・新生児破傷風（MNT）は、破傷風菌の孢子が出産中切開部に付着することで起こる。多くの国々ではワクチン接種の普及や医療システムの改善により MNT は撲滅されている。現在この病気によって命を落としているのは、主にアフリカ、アジアの、貧困や紛争またはインフラの未整備により医療が行き届かない国や地域に住む若い母親と新生児であり、それらの約 40 ヶ国では、新生児が 9 分毎に 1 人の割合で MNT により死亡している。

エリミネイト・プロジェクトの名前の由来は、妊婦・新生児破傷風を表す maternal/neonatal tetanus の中の M、N、T という 3 文字が撲滅という英語の ELIMINATE（エリミネイト）に組み込まれていることから。

2) 国際キワニス年次総会等国際大会への積極的参加

国際キワニスの当面の方針を確認し、また世界各地の奉仕活動を参考にするため、更に 2013

年3月には日本地区としてASPAC（アジア太平洋地域）大会を広島で開催することもあり、特に当期は各種の国際会議等に積極的に参加する。

- ① 第37回ASPACコロombo大会(H24.3.15～17)
ASPAC 広島大会の準備及び宣伝活動のため最低10名の会員・家族の参加を目指す
- ② 第97回国際年次総会ニューオーリンズ大会(H24.6.28～7.1)
参加目標は立てない
- ③ 第36回日本地区年次総会和歌山大会（H24.9.7）
会員・家族合わせて10名以上の参加を目指す

3) 国際キワニス財団（KIF）への資金協力

国際キワニス財団(KIF)が主導する募金活動に対し、エリミネイト・プロジェクト関係の寄付も含めて引き続き協力する。

クラブからの寄付	
7ニユアル・クラブ・ギフト・キャンペーン	会員数×¥2,000-を寄付予定 クラブ会費から支出(参照:H24 収支予算書“日本地区分担金”)
個人からの任意の寄付	
ヒクソン・フェロー	1回 \$ 1,000-。2回目はダイヤモンド・フェロー。以降3回目は2nd、4回目は3rd…。
ファンダース・サークル	累積 \$ 25,000-寄付達成。青銅の鷲の像とファンダースサークルのピンが贈られる。
タブレット・オブ・オナー	個人やグループが \$ 2,000-の寄付をして、家族や友人、団体などに贈ることができる。
ヘリテイジ・ソサエティ	KIF を遺産受取人に指定する。

- ☞ これらの KIF への寄付金は、キワニス日本財団 (KJF) を通すことによって特定寄付金となり、所得控除対象になります
- ☞ 寄付は随時受け付けております。ご希望の方は広島キワニスクラブ事務局へご連絡を

3. 子どものための奉仕活動の推進

日本地区全体としては、国際キワニスの「子ども最優先」(Young Children Priority One) の精神に基づき、奉仕内容の充実、参加者の裾野拡大のため以下のような活動を推進する。

- 1) 東日本大震災からの復興支援については、国内外から寄せられた義捐金を当期以降長期間にわたり被災地の子ども達のために有効活用する。各クラブにおいても引き続き心のこもった多様なプロジェクトを企画し、継続的に幅広く支援活動を推進する。

- 広島クラブの東日本大震災支援活動…独自活動の予定なし。

- キワニス日本財団主導の支援プロジェクトや被災地クラブ（仙台、札幌、千葉、福島）からの支援要請（仙台クラブの子ども基金への寄付要請等）があれば対応を検討する

2) キワニスドールの更なる普及活動

- ドールの作成…引き続き外部ボランティア（海田高校、広高校など）に依頼、ドール贈呈式にボランティア参加してくれた生徒を招待するなどして、交流・相互理解を深めるように努力する
- ドールの贈呈…未定

3) 児童虐待防止活動への取組み

- 子どもをテーマとした例会講演の実施
- 例会で子育てサポートやオレンジリボンキャンペーンのリーフレット配布
- オレンジリボンキャンペーン参加（オレンジリボンの着用など）

4) 「キワニス・ワン・デー」(H24. 4. 21)の実施については、各クラブ独自のアイデアに基づき、出来る限り多数の会員が参加して、子どものためにみんなで汗をかく奉仕活動を行う。

- 広島クラブのキワニス・ワン・デー計画…未定

4. キワニス日本財団（KJF）との連携

「キワニスの社会奉仕活動」に対する世間の期待と認識が高まりつつある中、更に幅広い社会貢献を展開するため、KJF と密接な連携をとりつつ、以下の様な公益事業を推進する一方、寄付金等に対する税制上の恩典を活用して資金ファンドの増大に貢献する。

- ① 国の内外における大規模災害に対する義捐金を募集し、寄贈する。
 - ▶ 例会で募金活動
- ② 各クラブの行う公益活動プロジェクトの中から優れているものを選び、その必要事業費の一部に対し資金助成を行う。
 - ▶ 申請するかどうか未定
本年度は特に新規事業を立ち上げて実施する余裕がない。既存の「留学生日本語スピーチコンテスト」事業で申請するかどうかを検討する。
- ③ 一般公募による優れた国内外の公益奉仕活動に対し資金助成を行う。
 - ▶ 推薦するかどうか未定

- ④ 財団の基本財産（現在 804 万円）の拡充を図るため、長期的にクラブやキワニアン等からの拠出金をお願いする。
- ▶ 会員の KJF への寄付の希望を受け、事務局は手続きのサポートをする
 - ☞ KJF への寄付は、会員以外の方、法人からも受け付けております。
 - ☞ 大口寄付（300 万円以上またはそれ相当の価額物件）には特典があります。詳細は、広島キワニスクラブ事務局へお問い合わせください。

広島クラブの事業・行事について

1. 奉仕活動（前記日本地区の事業計画に沿った活動以外のもの）

- 1) 第 40 回キワニス社会公益賞（H24. 7. 12）
 - 2～3 名の受賞者に 計 約¥200,000-、および各々に賞状贈呈（予定）
- 2) 留学生日本語スピーチコンテスト in 広島 2012（H24. 7. 28※予定）
 - 内容を検討中

2. クラブ例会・行事

- 例会 24 回予定
 - ▶ 平成 24 年度定時総会（H23.10.27）
 - ▶ 第 42 回クリスマス家族会（H23.12.22）
 - ▶ 新年互礼会（H24.1.12）
 - ▶ 平成 24 年度臨時総会（H24.5～6 月の例会）
 - ▶ ジョッキ例会（H24.8.9）
- 第二回大人の社会見学～広島市消防局見学会～（H23.11.4）
- 第 118 回ゴルフ会（H24.5 頃）

3. 中・四国ディビジョン内の交流行事

- 広島クラブ主催 第 42 回クリスマス家族会（H23.12.22）
 - ▶ 福山クラブ、松江クラブに案内状発送予定
- 福山クラブ主催 設立 10 周年記念行事（H24.6 月頃）
 - ▶ 6 名の参加を目標とする

4. 第38回 ASPAC（アジア太平洋総会）広島大会（H25.3）

別紙「ASPAC 準備委員会の報告」をご参照ください

平成24年度広島キワニスクラブ役員（H23.10.1～H24.9.30）

会 長	坪 井 宏	広島信用金庫 理事長	（再任）
前 会 長	河 尻 清	日の丸産業株式会社 取締役社長	（再任）
副 会 長	堀 江 規 維	堀江会計事務所 所長	（再任）
副 会 長	吉 村 幸 子	財団法人広島県女性会議 理事長	（再任）
副 会 長	川 平 伴 勅	株式会社広島銀行 専務取締役	（新任）
会 計 監 事	山 本 準 治	山本準治公認会計士事務所 所長	（再任）
事 務 局 長	塚 井 直 樹	中国高圧コンクリート工業株式会社 相談役	（新任）
事 務 局 次 長	井 上 友 一	井上友一税理士事務所 所長	（新任）
メンバーシップ委員長	貝 川 健 一	元中電プラント株式会社 顧問	（再任）
社会公益委員長	吉 田 貞 之	広島県信用組合 理事長	（新任）
事業企画委員長	花 田 龍 夫	広島総合警備保障株式会社 取締役施設管理部長	（再任）
国際委員長	上 田 みどり	広島経済大学 教授	（再任）
広報委員長	澤 井 昇 三	総合エネルギー株式会社 代表取締役	（再任）
青少年教育委員長	茂 見 孝 雄	元広島ガスサービス株式会社 取締役会長	（再任）
総務委員長	中 川 日出男	日本赤十字社広島県支部 事務局長	（再任）
ASPAC 準備委員長	神 出 亨	株式会社中電工 取締役社長	（再任）

会員増強(2010/8/1-2011/7/31)

【附録(1)】

	2010/8/1	2011/7/31	表彰基準	
	会員数	会員数	目標*	達成率
全国計	1,648	1,679	1,740	96%
東京	229	226	240	94%
名古屋	138	142	145	98%
大阪	77	74	81	92%
広島	82	77	86	89%
神戸	64	58	67	86%
仙台	66	68	69	98%
札幌	66	61	69	88%
横浜	57	55	60	92%
高松	91	93	96	97%
福岡	92	88	97	91%
京都	36	31	38	82%
千葉	47	39	49	79%
和歌山	58	65	61	107%
新潟	27	26	28	92%
泉州	51	49	54	92%
埼玉	52	55	55	101%
西宮	72	72	76	95%
渋谷	10	10	20	50%
福山	21	18	22	82%
熊本	75	125	79	159%*
静岡	36	36	38	95%
金沢	48	47	50	93%
松江	24	24	25	95%
鹿児島	29	34	30	112%
芦屋	24	23	25	91%
福島	28	27	29	92%
大分	25	25	26	95%
千代田	23	31	24	128%

*会員数の表彰基準:
 会員数が20名以下のクラブは最低20人の会員を確保
 会員数が21名以上のクラブは純増会員数の5%以上
 (■■■■■ は、達成済みのクラブ)

キワニスドール(2010/8/1-2011/7/31)

	製作		寄贈	
	今年度 累計	今年度 累計	表彰基準	
			目標*	達成率
全国計	5,210	5,816	3,296	176%
東京	1,086	1,671	458	365%
名古屋	301	346	276	125%
大阪	199	199	154	129%
広島	204	211	164	129%
神戸	135	250	128	195%
仙台	0	72	132	55%
札幌	140	360	132	273%
横浜	397	360	114	316%
高松	131	65	182	36%
福岡	300	129	184	70%
京都	120	65	72	90%
千葉	0	0	94	0%
和歌山	209	180	116	155%
新潟	51	84	54	156%
泉州	0	0	102	0%
埼玉	559	646	104	621%*
西宮	289	285	144	198%
渋谷			20	0%
福山	7	0	42	0%
熊本	340	253	150	169%
静岡	143	75	72	104%
金沢	107	0	96	0%
松江	12	35	48	73%
鹿児島	145	205	58	353%
芦屋	0	12	48	25%
福島	109	100	56	179%
大分	190	195	50	390%
千代田	36	18	46	39%

*ドール寄贈数の表彰基準:
 会員数X2個以上医療機関等に寄贈したクラブ
 (■■■■■ は、達成済みのクラブ)

	会員数 (2010/ 7/31)	災害義捐金				支援活動等
		パキスタン洪水 (7月～8月)	NZ地震 (2011/2/22)	東北関東大震災(2011/3/11) KJF経由		
東京	229	¥200,000	¥300,000	¥5,773,000		
名古屋	138	¥67,000	¥99,000	¥1,455,000	¥200,000	¥3,000,000
大阪	77			¥1,000,000		
広島	82	¥76,072	¥70,000	¥358,000		
神戸	64	¥30,000	¥42,000	¥154,000	¥800,000	¥355,000
仙台	66	¥39,000	¥24,000			¥3,766,901
札幌	66	¥9,000	¥47,000	¥178,000	¥200,000	¥1,000,000
横浜	57	¥11,000	¥20,000	¥1,848,000	¥260,000	
高松	91	¥76,130	¥82,000	¥772,000		
福岡	92	¥100,000	¥200,000	¥630,000		
京都	36		¥50,100	¥150,000	¥200,000	¥34,000
千葉	47	¥20,000	¥3,000	¥100,000		
和歌山	58	¥24,001	¥33,000	¥200,000		
新潟	27	¥10,000	¥10,000	¥100,000		
泉州	51	¥50,000	¥50,000	¥1,000,000		
埼玉	52	¥11,000	¥19,746	¥168,606		
西宮	72	¥50,000	¥50,000	¥2,586,600		¥1,340,225
渋谷	10					
福山	21	¥9,000	¥8,000	¥48,000		
熊本	75	¥30,000	¥30,000	¥1,000,000		
静岡	36		¥8,000	¥50,000		
金沢	48	¥50,000	¥50,000	¥200,000		
松江	24	¥12,000	¥25,000	¥150,000		
鹿児島	29	¥20,000	¥20,000	¥30,000		
芦屋	24	¥25,000	¥25,000			¥1,193,240
福島	28	¥14,500	¥14,000			
大分	25		¥26,000	¥250,000		
千代田	23			¥300,000		
合計	1648	¥933,703	¥1,305,846	¥18,501,206	¥1,660,000	¥10,689,366

	会員数 (2010/ 7/31)	アジア 失明予防 の会	ACG	ヒクソン等	クラブ 独自の 寄付活動	合計	会員一人 当たりの 寄付額
東京	229	¥42,000	¥400,000	¥84,020	¥100,000	¥6,899,020	¥30,127
名古屋	138	¥34,000	¥280,000		¥2,300,000	¥7,435,000	¥53,877
大阪	77		¥140,000	¥84,960	¥15,000	¥1,239,960	¥16,103
広島	82	¥5,000	¥156,000	¥83,890	¥328,000	¥1,076,962	¥13,134
神戸	64	¥45,000	¥122,000	¥84,430	¥328,000	¥1,960,430	¥30,632
仙台	66	¥30,000	¥124,000	¥81,630	¥290,000	¥4,355,531	¥65,993
札幌	66	¥17,000	¥102,000			¥1,553,000	¥23,530
横浜	57		¥100,000	¥166,410	¥1,006,000	¥3,411,410	¥59,849
高松	91	¥16,000	¥180,000		¥664,000	¥1,790,130	¥19,672
福岡	92	¥8,000	¥159,475		¥236,750	¥1,334,225	¥14,502
京都	36	¥75,000	¥60,000	¥163,820	¥140,000	¥872,920	¥24,248
千葉	47	¥15,000	¥80,000		¥30,000	¥248,000	¥5,277
和歌山	58	¥40,000	¥124,000		¥895,000	¥1,316,001	¥22,690
新潟	27		¥33,500	¥83,180	¥69,893	¥306,573	¥11,355
泉州	51	¥3,000	¥100,000		¥350,000	¥1,553,000	¥30,451
埼玉	52	¥1,000	¥102,000		¥60,000	¥362,352	¥6,968
西宮	72	¥96,000	¥112,000		¥1,814,595	¥6,049,420	¥84,020
渋谷	10					¥0	¥0
福山	21	¥20,000	¥32,000		¥418,855	¥535,855	¥25,517
熊本	75	¥9,000	¥60,000		¥50,000	¥1,179,000	¥15,720
静岡	36		¥50,000			¥108,000	¥3,000
金沢	48	¥10,000				¥310,000	¥6,458
松江	24	¥6,000	¥50,000			¥243,000	¥10,125
鹿児島	29		¥104,000			¥174,000	¥6,000
芦屋	24				¥61,930	¥1,305,170	¥54,382
福島	28		¥56,000		¥30,000	¥114,500	¥4,089
大分	25	¥6,000			¥150,000	¥432,000	¥17,280
千代田	23				¥30,000	¥330,000	¥14,348
合計	1648	¥478,000	¥2,726,975	¥832,340	¥9,368,023	¥46,495,459	¥669,346

表彰基準: 会員一人当たりの寄付額が高いところ

例会出席率(2010/8/1-2011/7/31)

【附録(3)】

	前年度平均	今年度平均	表彰基準(2)*	
	出席率	出席率(1)*	目標	達成率
全国計	56%	56%	58%	95%
東京	36%	38%	38%	101%
名古屋	49%	52%	51%	101%
大阪	44%	44%	46%	95%
広島	61%	60%	64%	94%
神戸	63%	65%	66%	98%
仙台	50%	57%	53%	109%
札幌	53%	54%	56%	97%
横浜	51%	51%	54%	95%
高松	58%	62%	61%	102%
福岡	44%	45%	46%	97%
京都	47%	53%	49%	107%
千葉	53%	45%	56%	81%
和歌山	50%	44%	53%	84%
新潟	65%	61%	68%	89%
泉州	55%	57%	58%	99%
埼玉	63%	69%	66%	104%
西宮	70%	65%	74%	88%
渋谷	100%	100%	100%	100%*
福山	52%	43%	55%	79%
熊本	55%	53%	58%	92%
静岡	46%	43%	48%	89%
金沢	44%	46%	46%	100%
松江	64%	69%	67%	103%
鹿児島	45%	38%	47%	80%
芦屋	52%	62%	55%	114%*
福島	68%	59%	71%	83%
大分	70%	70%	74%	95%
千代田		53%		

*例会出席率の表彰基準:

(1) 60%以上

(2) 昨年比5%以上の改善

(は、達成済みクラブ)

ASPAC大会・国際大会出席者数(2010/8/1-2011/7/31)

クラブ名	会員数 2010/9/30	第36回ASPAC年次総会 マラッカ大会		第96回国際年 ジュネーブ大会	
		会員	ゲスト	会員	ゲスト
東京	224	7		9	4
名古屋	137	11	4	3	1
大阪	74	6	3		
広島	79	5	2		
神戸	63				
仙台	65	4	2	2	
札幌	59				
横浜	56	1		1	
高松	89				
福岡	87				
京都	34				
千葉	40				
和歌山	56				
新潟	27				
泉州	53				
埼玉	48	10			
西宮	71				
渋谷	8				
福山	18				
熊本	95			1	
静岡	36				
金沢	47				
松江	23				
鹿児島	29				
芦屋	21				
福島	29				
大分	23			3	
千代田	25				
小計		44	11	19	5
計	1,616	55		24	

総会出席者数の表彰基準:

ASPAC、国際年次総会にそれぞれ

会員・パートナーが2名以上

出席したクラブ

(は、達成済みのクラブ)